

令和5年度 保育所自己評価

園名 吹田市立 吹一保育園

保育所保育指針では、「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」ことが明記されています。このことに基づき、公立保育園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、よりよい教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標

友達と楽しく遊び、心豊かな子
自分で考え意欲的にむかい、表現できる子
保護者、地域と共に子育てをしていく

評価結果の表示方法

A・・・十分達成されている。 B・・・達成されている。 C・・・取り組まれているが、成果が十分でない
D・・・取り組みが不十分である。

自己評価項目	ABCD 評価	評価内容
保育理念	A	一人ひとりを大切にし、言葉がけを意識して保育を行った。
子供の発達援助	A	保育の目標達成に向けて、全職員で会議で話し合っ進めた。
保護者との連携	A	保護者に寄り添い、信頼関係を築くよう心掛けた。
地域との連携	A	地域の子育て支援センターとして、様々な事業を行った。
運営・管理、社会的責任	A	会議で情報共有・課題検討を行い、園運営に活かした。
職員の資質向上	A	研修に参加し資質向上に努めた。
安心・安全	A	ヒヤリハット事案の共有に努め、安全点検を工夫し、意識改革につなげた。

今年度の評価

安心・安全な保育
一人ひとりを大切に保育

一人ひとりが安心して過ごせるように子供の様子を会議等で共有し、園全体で見守り、職員間で声を掛け合った。遊具の改善ができた。事故、怪我、ヒヤリハット事案の報告と共有を行い再発防止に努めた。丁寧な言葉がけを行うことを意識し、学習しながら保育にあたった。

来年度の目標

安心・安全な保育
一人ひとりを大切に保育